

「隅田川 森羅万象 墨に夢（通称：すみゆめ）」 2020プロジェクト企画募集 FAQ

<申請書類について>

- Q. 構成員名簿はどこまで載せますか？当日スタッフも含めますか？
A. 企画制作に関わるコアメンバーを書いてください。当日のみのお手伝いの方は記載不要です。

<応募条件・選考方法について>

- Q. 墨田区と他区で企画を実施したいのですが、対象になりますか？
A. プロジェクト企画は、隅田川流域で実施する活動を対象としているので、墨田区以外でも応募できます。
- Q. 同じ団体が継続して応募できますか？
A. 可能です。過去には、同じ団体が企画内容に新しい要素を加えて応募し、採択されたケースもあります。
- Q. 応募する企画は、過去の企画と似ていないほうが採択されやすいのでしょうか？
A. 過去の企画と似ていても、自分たちの強みを出すなどして、独自性をアピールしてください。「北斎」といっても、作品からインスピレーションを受けたり、生き様に注目するなど、切り口を変えることもできるでしょう。
- Q. ジャンルや期間のバランスを考慮して、選考結果を決めることはありますか？
A. 重視されるのは企画内容です。選考の段階でジャンルや期間のバランスを取ることはありません。採択後、会場の状況等により、日程を変更していただくことはあります。
- Q. リサーチやアーカイブを目的とした企画でも応募できますか？
A. 可能です。テーマにあった企画であれば問題ありません。ただし、リサーチの様子やプロジェクトのプロセスを公開できるような方法も検討いただき、何らかの形でアウトプットできると望ましいです。

<会場について>

- Q. 使用できる会場は公共施設のみですか？
A. 公共施設だけでなく、民間施設や屋外等の様々な場所の活用を提案してください。
- Q. すみゆめ事務局で会場を確保してくれるのでしょうか？
A. 応募段階で事務局が会場を確保することはありません。可能であれば仮予約してからご応募ください。会場や日程などが調整可能な場合は、事務局で会場探しのサポートをさせていただくこともできます。会場の仕様に希望や条件があれば、応募用紙にご記入ください（不採択となった場合、事務局で会場のキャンセル料等負担できませんので、予めご了承ください）。
- Q. 過去の応募と採択状況を教えてください
A. 2018年度は応募件数40件で、17件を採択。2019年度は応募件数52件で15件を採択しました。

<経費について>

- Q. 公演の練習期間の会場使用料は対象経費になりますか？
A. 対象経費となります。応募用紙には、施設使用料×何日程度の練習をするかを根拠として記入してください。
- Q. 企画はメイン期間（9/1～12/20）に実施しますが、それ以前に、区民からアイデアを募集する予定です。9月以前に募集をはじめると、その経費は対象経費になりますか？
A. 採択企画の準備に係る経費は、9月以前でも対象経費になります。
- Q. 申請額に対して、補助金が減額される可能性もあると思いますが、その金額では実現が難しい場合はどうすればよいのでしょうか？
A. 選考で補助金額が決まった後に、実施可能かを確認させていただきます。金額に合わせて規模を縮小せざるを得ないこともあると思います。規模感を変更する場合は、申請内容に大幅な変更がないようにしてください。

- Q. 公演のチケットを有料にしたいのですが、「多くの方が参加しやすい料金設定」というと、いくらが妥当ですか？
- A. 多くの方が気軽に参加できるような料金設定をお願いしています。適切な額を具体的には設定していませんが、営利を主な目的として実施するような企画は対象となりません。

- Q. 「すみゆめ」の他に協賛金を募る予定ですが、イベントの性格上いくら集まるかわかりません。協賛金の有無によって、選考に影響はありますか？
- A. 協賛金の有無が選考に影響することはありませんが、資金調達が困難な額を見込むことはお控えください。

<事務局のサポート>

- Q. 申請前に事務局に相談することはできますか？
- A. 事務局スタッフが相談を承ります。事前に事務局までご連絡ください。
- Q. 「音響・照明や展示施工などの技術的な相談に応じる」ことについて具体的に教えてください。
- A. 会場内での音響・照明や展示施工について、内容と期間、予算などを考慮し、実現できる方法をご提案するなどの協力をいたします。なお、施工等に掛かる費用は原則、補助金から支出していただきます。
- Q. 施設利用料の減免割合はどの程度ですか？
- A. 区立施設が対象となり、半額または3割の減免となります。都立施設は減免されません。応募時は、正規の会場使用料を記入してください。対象施設が減免可能であれば、その分を申請額から差し引いて、補助金を交付します。また、付帯設備使用料は減免になりませんので、予算に計上してください。

<ネットワーク企画について>

- Q. プロジェクト企画とネットワーク企画の違いについて、教えてください。
- A. プロジェクト企画は、メイン期間に実施される企画を公募して選考を行い、採択されると補助金の交付、会場使用料の減免、技術支援、広報支援等を受けることができます。ネットワーク企画は、通年4月～翌年2月末頃までに実施される企画を随時募集しています。支援内容は、広報連携となります。
- Q. ネットワーク企画の選考ポイントについて、教えてください。
- A. プロジェクト企画と同様で、「北斎」「隅田川」というテーマとの親和性が重要です。また、ネットワーク形成や地域への波及力も重要なポイントとなります。
- Q. ネットワーク企画は、いつまでに応募すればよいですか？
- A. 実施日の2ヶ月程前までにご応募ください。
- Q. ネットワーク企画に採択された場合、報告等の義務はありますか？
- A. 報告書の提出は必須となります。報告会へは可能な限り出席してください。

<寄合について>

- Q. 寄合の予定と内容について教えてください。
- A. 月1回のペースで実施しています。スケジュールについては事務局から、すみゆめネットワークMLやWEBでお知らせします。墨田区内で活動する団体等の拠点で、活動内容や地域で活動する上での工夫等についてお話を伺ったり、テーマを設定して意見交換等を行っています。また、参加者及び参加団体の方々が情報交換する場としても活用されています。